



町田通信

秋のご挨拶

「夢中になれること」

for Executives



去る6月9日「ロックの日」に、NHKの番組「ニュースウォッチ9」に出演した今年デビュー50周年を迎える矢沢永吉さんの言葉に心を打たれた方が少なくなかったようです。曰く、歌を歌い続けられる、自分なりに夢中になれるものがある「こんな幸せなことない」なぜなら「オレには追っかけるものがあるっていうのがわかるから」

矢沢さんについて「70歳を過ぎてあのパワーはすごい。カッコイイ」という声が少なくないのは、音楽に挑み続けるエネルギーのある姿にあるようです。

菊池寛著『恩讐の彼方に』の主人公・市九郎は、主人殺しの大罪を犯した末、最後に辿り着いた地で毎年遭難者を出す交通の難所に遭遇します。そして、そこにトンネルを開削することを決意します。20余年の歳月をかけ、体が骨と皮だけとなり、遂には自力で立ち上がることができなくなりながらも、ひとり洞窟にこもり毎日休むことなく掘り続けます。その姿に読者が胸を打たれるのは、市九郎が村人たちの冷ややかな目をよそに、いつ貫通するとも知れない岩盤に向かい挑み続けるからでしょう。

何かに夢中になっている人を見てカッコイイと思ったり、憧れたりするのは、それがなかなか難しいことだからではないでしょうか。矢沢さんや市九郎のように、または子どもたちが無我夢中でボールを追いかけるように、何かに全力で打ち込むことができたならどんなにいいでしょう。

「目の前の問題」

一方、「私の人生を振り返ると、大半の時間は目の前の問題を解決することに注がれていた気がします。仕事、家庭、育児、友人関係、旅行の計画…大袈裟な言い方ですが、いつも望みをかなえるため、または他人に求められ、または義務として、ときに予期せず降りかかってくる問題に頭を悩ませていた」とはとあるシニア。

仕事やお金、健康、老後のことはいうに及ばず、自然

災害や事件、昨今では感染症や国際情勢など、尽きぬ心配事に私たちは気の休まることはありません。問題が多すぎて、また、大きすぎて個人の力では手の打ちようのないものもあります。「夢を追いかける余裕などない」というのが正直なところかもしれません。

「気がかりなこと」

保険やお金の力で、そうした心配事を少しでも減らし、あるいは取り除き、本来力を注ぎたいことに皆さまが全力で打ち込めるお手伝いができたらと念じています。

心配事は、一見同じようで実のところひとりひとり違います。病気ひとつとっても、お腹の病気が気になる方もいれば、ほかの病気が気がかりだという方もいます。

お子さまの教育、親御さまの介護、老後の計画やその資金、将来の夢…どれひとつとして同じではありません。ですから、お金も保険も必要な大きさやタイミングは人それぞれなのです。オーダーメイドで過不足のないプランを設計するのが大切な理由がここにあります。

気がかりなことがあればいつでもご相談ください。



菊池寛著『恩讐の彼方に』の舞台となった「青の洞門」

ソニー生命保険株式会社 新宿ライフプランナーセンターエグゼクティブ支社

エグゼクティブ ライフプランナー 町田 信行

住所変更などはありませんか。近況の変化やご要望、ご質問などございましたら私(裏面)までご連絡ください。
また、私がお役に立てそうな方がいらっしゃいましたらぜひご紹介賜りますようよろしくお願いいたします。

秋の過ごし方

新型コロナウイルス感染症は、2019年12月初旬に中国で第1例目の感染者が報告されてから、あっという間に世界的な流行となりました。日本では2020年1月15日に最初の感染者が確認され、今夏には第7波が襲来しこれまでにない広がりを見せました。すでに3年目、これほど長引くことをだれが想像できたでしょう。

「おでかけするなら」

そうしたなか、この夏も旅行を見合わせる方がいる一方「今年こそは」と旅行などを楽しまれた方も少なくありません。「3年目となり感染防止への備えにある程度の自信がついてきた」そんな思いもあるようです。なかには、こんな工夫をされている方もいます。それは人気スポットではなく、穴場や不便な場所を訪れるというものです。

具体的には、ネットで調べたら何頁も後にでてくるような場所、行くのが面倒な場所(遠い、交通が不便)、季節を問わず(秋に海水浴場や避暑地へ)、いまでは人気陰ったかつての名所を探して等々。反対に有名な人気スポットは外したり減らしたりします。そうした旅なら、人混みを避けられるだけでなく、特別感も味わえるかもしれません。

この秋には「人気の穴場」ではなく「誰も知らない自分だけの穴場」を見つける旅なんていかがでしょうか。

「秋の体調管理」

秋は過ごしやすく快適な季節ですが、旅行やおでかけ、さらに日常生活でも注意が必要な季節でもあります。

秋でも10月ならまだ夏の名残のような日差しが照りつけることがありますし、地域によっては日中の気温が30

度に迫ったり超えたりすることがあります。11月でも暑く感じることもあります。一方、日が陰るとそんな空気が一転、肌寒く感じたり、冷え込んだりします。遠出をするときは、夏と秋と両方の備えが必要なのが秋なのです。この寒暖差に加え、乾燥した空気が私たちの身体に負担となります。秋に体調不良や風邪をひき易いわけです。

「秋の眠気」

秋になると、急に眠くなったり、身体がだるくなったりするのは、そうした寒暖差などで身体が疲労しているサインかもしれません。季節の変わり目や朝晩の気温差が激しい季節に衣類の調整をしないまま過ごしていると、私たちの身体は無意識に体温を調節しようと頑張ってしまう。その積み重ねで徐々に疲労が蓄積され、その結果自律神経が乱れるなどすると、夜寝つきが悪くなったり、体調不良につながったりするのです。

秋は、衣類をこまめに調節して、うっかり身体を冷やさないようご注意ください。栄養バランスと睡眠の確保も忘れなく。



こんな時はご連絡ください

適切なサービスや情報を提供し、皆さまをお守りするために、次のようなときは私にご連絡ください。

- 各種手続きや保障内容の見直しなどの相談や問い合わせ
 - 契約内容・保障内容の確認・見直し
 - 老後資金や相続に関する相談
 - 医療費や介護費用の心配
 - 保険金や給付金の請求について
 - 入退院や手術の予定
 - 災害や事故などに遭遇されたとき

- 身近な方のご結婚・ご出産・入進学
- 転居・転職・起業の予定
- 事業拡大や事業承継の計画(法人様)
- 福利厚生制度・役員の保障の相談(法人様)
- 紹介して欲しい人・提供して欲しい情報がある

●その他

疑問や不安に感じていること、近況なども気軽にお聞かせいただければ幸いです。また、私がお役に立てそうな方がいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。

(差出人・連絡先)

ソニー生命保険株式会社

新宿ライフプランナーセンターエグゼクティブ支社

エグゼクティブ ライフプランナー

町田 信行

掲載内容等に関するお問い合わせは私まで。

〒151-0053

渋谷区代々木 2-1-5

JR 南新宿ビル 18F

TEL: 03-5358-1700 FAX: 03-5358-1850

携帯: 090-3681-3416

メール: NOBUYUKI_MACHIDA@sonylife.co.jp

